

フォーティーズ便り

発行：横濱フオーティーズ野球倶楽部
報道部
編集

特集 フォーティーズ便りの歩み

[illegible]

創刊号：なんと！手書きです

翌11年には報道部が設立。便りもカラー仕上げを交え充実を図ってきた2003年11月リーグ戦のまとめを報じた便りで200号に達し、翌2004年の新年号が201号として発行、これが山根氏にとって100号目となる。そして今年の総会時に配った第211号～214号のカラーで仕上げた4部の便りが山根氏の最終版の作品になった。

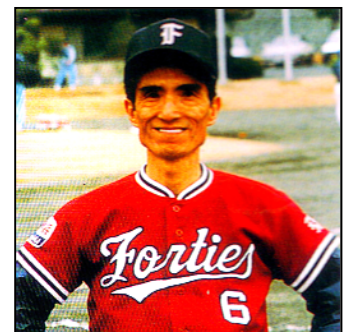
昨年新規入部した、IT関連に富んだ若きホープ高須賀隆氏が、今年度の第215号から山根氏よりバトンを受け継ぎ、パソコンを駆使して仕上げる便りを現在皆様のお手元にお渡ししている。私が夢にまで見ていた、今日戦った試合の結果が次の日曜日には皆様に渡す事が可能となった。実に素晴らしいことである。若きエース高須賀氏に拍手を贈りながら、後は早く試合の結果を整理し記事を書く後継者の現れることを願っている。

山根さん、長い間クラブの愛読者のために退部後も便りの制作に携わって頂き、本当にありがとうございました。心からお礼申し上げます。

報道部 小林一三六

[illegible]

第2号：まだ手書きが混じっています。
現在の新聞に手書き原稿を載せるのは、
却って非常に面倒なことになります。



芹沢氏：「弥生」チーム時代の勇姿

[illegible]

第100号

[illegible]

第102号



103号：安藤選手シーズン最多安打
34本の新記録達成！
イチローみたい？ ああ足の速さが・



武井氏：記録の神様
現在も本当に頼りに
しております。
まだしばらくお世話に
なると思います。
よろしくお願いします。

及川氏：セリーグ
公式記録員
良く食べ良く喋る
楽しい人です



山根 峰二氏

山根氏に感謝

1983年9月弥生台駅前に「広報
よこはま」の募集で大勢の仲間と
共に集合し、フォーティーズの一
員として第1歩を踏み出しました。
その後3年毎のチーム編成替え後
も、一貫してマネージャー役ひと
筋、そして報道部としてフォー
ティーズ便りの製作に尽力をつ
くして頂きました。退部後も引き
続き便りに携わり、部員愛読者の
ために大変な作業を引き受けて頂き、
部員一同感謝の気持ちで一杯です。
これからも健康に留意して元気に
お過ごし下さい。時間を見つけて
グラウンドに遊びに来て下さい。
長い間本当にありがとうございます。

会長 中筋 宏



208号：高須賀選手デビュー戦の様子
が報じられております。
ん、薫ちゃん、君も一緒だったね。



211号：最後のカラー4部作の1つです。
山根さんお疲れ様。
今後は僕なりに精一杯頑張りますので・



未来に向かって翔け！フォーティーズ

途絶えることなくフォーティーズと共に続く「便り」・